

獨協医科大学埼玉医療センター こころの診療科を受診された患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に対するご協力のお願い)

獨協医科大学埼玉医療センターこころの診療科では、当科を受診された方の診療情報（カルテ情報）および心理検査データを使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはございません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

精神科外来患者における就労スタイル選択の要因：自閉特性・認知スタイルと確定診断の役割

【研究の目的】

本研究では、当科に通院されている患者さんの診療情報を用いて、働くための準備やご自身に合った働き方（正規雇用や非正規・支援就労など）を選ぶ際に関連する要因を調査します。抑うつ症状や、個人の心理・認知の工夫（マインドワンダリングなど）、発達障害の確定診断の有無などがどのように影響し合っているかを明らかにすることで、将来的に患者さん一人ひとりのニーズに応じた適切な就労支援や環境調整を考えるための手がかりを得ることを目的としています。

【対象となる方】

2026 年 4 月 1 日～2026 年 7 月 31 日の期間に、当院こころの診療科を受診された 20 歳以上 49 歳以下の患者さん（学生の方を除く）。

【使用する診療情報】

- カルテ情報：年齢、性別、主要診断名、発達障害（ASD/ADHD）の確定診断の有無、就労状況（就労の有無、就労スタイル：正規・非正規・支援就労等）
- 心理検査・評価尺度結果：QIDS-SR（抑うつ重症度）、AQ（自閉特性）、MW 尺度（マインドワンダリング）

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認後、病院長許可日 2026 年 8 月 18 日から 2026 年 12 月 31 日まで実施され、315 名の患者さんが対象となっております。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。また、使用したカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【データの保管】

この臨床研究によって得られたデータは、鍵やパスワードなどで保護し、第三者へ漏洩することがないように厳重保管され、研究の中止あるいは終了後 5 年または最終公表 3 年のいずれか遅い日まで保管されたのち、適切に廃棄されます。

【結果の公表】

この研究の研究成果は国際プラダーウィリ症候群会議で発表予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター こころの診療科 齋間草平（医師）

【問い合わせ先】

埼玉県越谷市南越谷 2－1－50

獨協医科大学埼玉医療センター こころの診療科 担当者：尾形広行（公認心理師）

電話番号：048-965-1375（外来直通）14 時～16 時

以上